

はじめまして。4月からIUCに配属になりました高橋です。私はむつで生まれ、青森と弘前で育ちました。青森県立保健大学を卒業後、大学病院で3年間勤務し、むつ病院へ就職しました。3月に大学病院の看護部長へ挨拶に行った際に「高橋さん、ICUですね。」と言われ、そこで初めてICUに配属になったことを知り、驚愕したことを今でも覚えています。ICUでやっていけるのか不安でしたが、こうして生まれた病院で勤務できることに光栄に思っています。

ICUは、色々な診療科の重症な患者さんや術後の患者さんが入室します。入室直後の患者さんは状態が不安定なことが多い上にいつ急変するかわからないため、緊張感が漂っており、小さなケアでも責任の重さがあります。私は重症患者さんのケアや急変対応は数えるほどしか経験がないので、いざICUで勤務が始まると右も左もわからず不安でいっぱいでした。しかし、プリセプターを始めとする先輩方が優しく丁寧に指導して下さったり、的確なアドバイスやフォローをして下さったりと、しっかりとサポートされた環境で働くことができ心強く感じています。

急な入院だったり、患者さんの意識がなかったり、周囲に見たこともない医療機器がついている状態を見ると家族の不安は非常に大きいものになります。そのため、家族の不安を緩和できるような声掛けや患者さんの状態をわかりやすく説明するなど、家族に寄り添った看護を心がけています。また、患者さんの状態やモニターの情報から身体でどんな変化が起こっているのか予測しながら行動できるよう、日々知識や技術を身につけ頑張っていきたいと思います。



余談ですが、私の趣味は旅行です。グアムを始めアイスランド、バリへ行ってきました。左の写真はアイスランドの滝です。今月は待ちに待った夏休みがありカンクンに行く予定です。このようにプライベートを充実できる長期休暇もあり、リフレッシュすることができます。

右の写真は日勤終わりのです。明るく優しい患者さん思いの素敵な先輩たちと師長さんです！！

